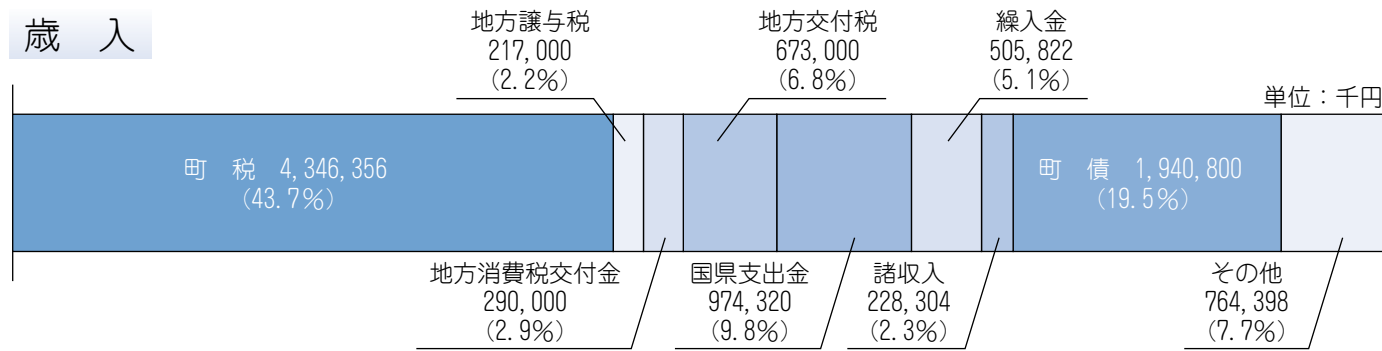
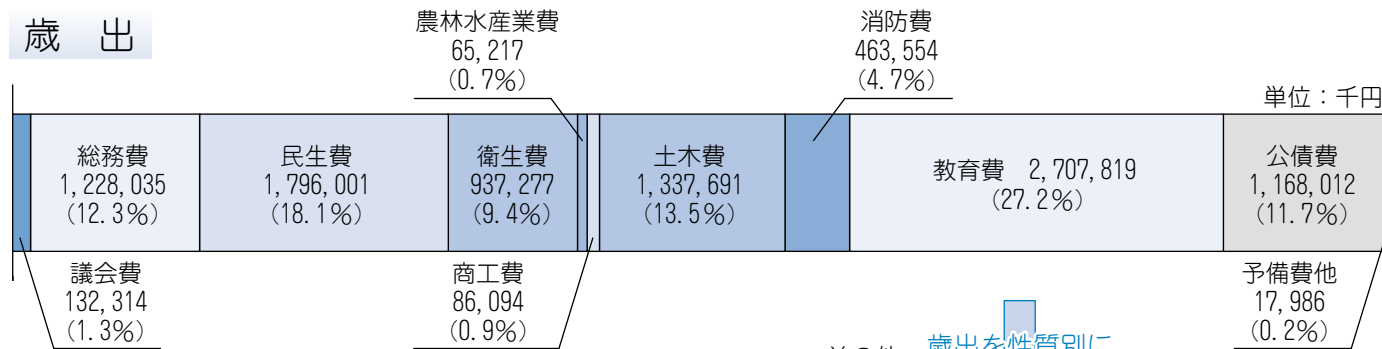


歳入



歳出



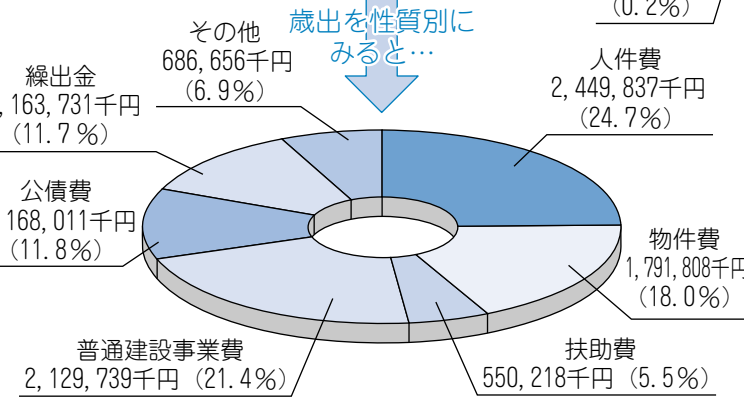
会計別予算

区分	17年度予算額	16年度予算額	増減額	%
一般会計	9,940,000	9,780,000	160,000	1.6
老人保健特別会	1,628,916	1,794,035	△165,119	△9.2
国民健康保険特別会	2,553,213	2,318,429	234,784	10.1
公共下水道事業特別会	1,002,549	1,006,064	△3,515	△0.3
中部特定土地区画整理事業特別会	412,953	492,995	△80,042	△16.2
介護保険特別会	971,239	850,931	120,308	14.1
合計	16,508,870	16,242,454	266,416	1.6

水道事業会計

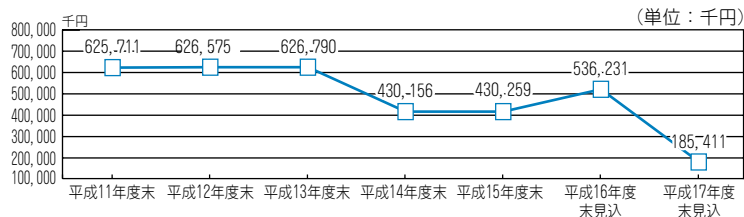
区分	17年度予算額	16年度予算額	増減額	%	
収益的収支	収入	978,072	895,340	82,732	9.2
	支出	820,277	788,197	32,080	4.1
資本的収支	収入	108,265	138,820	△30,555	△22.0
	支出	411,096	299,018	112,078	37.5

資本的収入が資本的支出に対して不足する額302,831千円は、過年度分損益勘定留保資金等で補てんする。



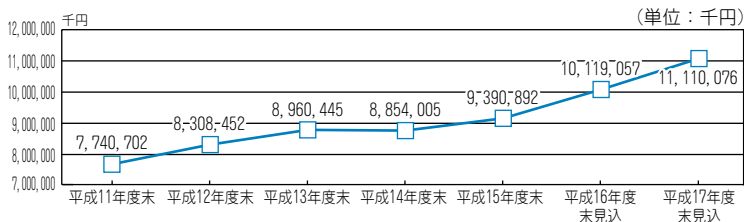
財政調整基金残高の推移

経済不況などの予期しない収入減少や災害などの不時の支出増加等に備え、長期的視野に立った計画的な財政運営を行うための積立金として、財政調整基金があります。平成11年度までは、7億円以上あった積立金も昨今の経済状況等により、減少しています。



地方債現在高の推移

町債(町の借金)は、区画整理等の基盤整備や小学校建設等により年々増え続けています。今後の借入額については、町の財政状況を見ながら考えていく必要があります。



平成17年度一般会計予算額

99億4,000万円に

～地域の安全に重点、学校建設本格化、伸び率1.6%を確保～



平成17年度の町の一般会計予算総額は99億4,000万円となり、16年度当初予算額と比較すると1億6,000万円、1.6%の増となっています。長引く景気の低迷、国の主導する三位一体の改革により、町の貴重な財源となる地方交付税が減る中で、極力経常的な経費を切りつめ、北保育所新築事業(実施設計)、町道整備事業、橋梁改修事業、小学校建設事業などを進めるための予算を盛り込みました。



17年度の主な事業

単位…千円

総務関連

- 町勢要覧作成事業 4,500
- 地域安全対策事業 2,722
- 防犯まちづくり推進事業 6,182
- 内宿駅バリアフリー化基本調査業務 1,134
- 道路照明灯、交通安全施設(カーブミラー、道路標識等)設置事業 18,098

保健・福祉・環境関連

- 障害者支援費支給事業 150,077
- 国民健康保険特別会計繰出金 209,873
- 介護保険特別会計繰出金 181,197
- 児童手当支給事業 210,514
- 北保育所新築事業(実施設計) 11,296
- 放課後児童対策事業 23,734
- 各種検診検査事業 74,912
- 太陽光発電システム設置費補助事業 3,000
- 焼却施設改修事業 51,240

産業関連

- 農業近代化支援事業 3,769
- 用排水路等緊急改修事業 2,200
- 商工振興補助事業 12,895
- 中小企業経営安定化事業 12,147

基盤整備関連

- 町道整備事業 154,200
- 緊急市町村道安全対策事業 15,000
- 橋梁改修事業 13,000
- 排水路整備事業 14,310
- 伊奈特定(伊奈北部)土地区画整理事業 36,240
- 中部特定土地区画整理事業特別会計繰出金 173,450
- 記念公園バラ園有料化事業 9,040
- 緑の保全事業 2,596
- 公共下水道事業特別会計繰出金 490,219

消防防災関連

- 消防緊急車両整備事業 17,460
- 消火栓設置事業 4,419

教育関連

- 幼稚園振興奨励補助事業 49,847
- 情報化教育推進事業 10,894
- 小学校整備事業 33,318
- 小学校建設事業 1,755,966
- 中学校整備事業 13,273